

第47回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2008年5月20日（火）午後6時30分～8時30分	
講 師	廣 瀬 惺 先生（同朋大学教授）	
講 題	『法然上人と親鸞聖人』	
日 程	6時30分	真宗宗歌・正信偈（同朋奉讃式）
	6時45分	講義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会

講師紹介

廣 瀬 惺（ひろせ しずか）

1946年、岐阜県生まれ。大谷大学文学部、同大学院博士課程満期退学。
真宗教学研究所助手を経て、1998年より同朋大学教授（現在に至る）
大垣教区妙輪寺住職。

著書『本願の仏道』『御文聴記—蓮如上人からとどいたお手紙—』

『浄土文類聚鈔に学ぶ—序・正釈（散説段）』。

先生からのメッセージ

中日劇場で行われた前進座「法然と親鸞」名古屋公演の演劇をご覧になられた方も多いかと思います。そのことを機に、今一度、法然上人と親鸞聖人は、私たちにとってどのような方であり、何を教えてくださっている方なのかを尋ねたいと思います。